



## 夏休みスペシャル

# わくわく彫刻探検隊～宝物に出会おう～

- 開催日時：2019年8月11日（日）  
13:30～15:30
- 参加者：子ども21名、大人14名
- 対象：どなたでも
- 参加費：無料
- 場所：アトリエ2、館内外の無料のゾーン



### ■参加者のみんなの感想

- ・見る角度によって形がちがっていたのでおもしろかったです。
- ・いろんな形があって楽しかった。
- ・彫刻に絵を足してみるとおもしろかった。
- ・楽しかったけどむずかしかった。

### ■概要

今回のイベントは、「彫刻探検マップ」を活用し、参加者が館内外の彫刻作品に興味・関心を持つ機会をつくることを目的として開催しました。ツアー形式で館内外の彫刻作品を巡り、作品の魅力に気づけるような時間を作りました。

### ■1

まずは、村田学芸員より活動内容とスタッフの紹介がありました。今回は博物館実習生やボランティアさんと一緒に活動します。  
体と心をほぐすために、ペアをみつけて自己紹介→足じゃんけんをしていきます。好きな食べ物を伝えたり、体を動かしたり、自然とみんな笑顔に。すっかりリラックスできました！足じゃんけんが3回勝った順に並んでグループを決めました。

### ■保護者の方よりの感想

- ・彫刻をじっくり観察したり、感想を言えるよい機会になりました。
- ・子ども達も興味深く聞いたり、見たりしていたのでよかった。
- ・色々な角度から作品が見れて楽しかったです。

### ■2

各グループ、実習生リーダーに続いていよいよ探検スタート！！10点の彫刻作品を巡り、それぞれの作品の前でクイズに答えていきます。  
この日は30度超の夏日！出発前に熱中症にならないように暑さ対策を確認しました。



### ■4

右の作品（セザール《エッフェル塔-板状》）では、「彫刻の重さは何キロあるんだろう？想像してみよう」と投げかけられました。「100キロ！」「1トン！」などなど。  
下の作品（元永定正《くるくるきいろ》）では、「スケッチしてみよう！」と投げかけられました。暑いので建物の陰に入って黄色いくるくるとしたふしぎな彫刻をスケッチしました。



### ■ふり返って

今回の探検では10点の彫刻作品を巡りましたが、お気に入りの作品は見つかりましたか？とても暑中でしたが、初めて出会う彫刻作品をじっくり観察して色々な意見を出してくれました。また機会があれば色々な彫刻作品と出会い、作品の魅力や新たな発見を見つけてくださいね！

(加藤ミュージアムティーチャー)



### ■3

左の作品（山口牧生《日の鞍》）では、「触ってみよう！日があたっている面は何度だろう？」と投げかけられ、みんな恐る恐る触ってみました。「あつい～」と、ぱっと手を放す子もいれば、作品の上に座ってみる子もいました。



### ■5

他にも、風で動く作品(新宮晋《遥かなりズム》)や、いすの上に座って音を聞く作品(藤本由紀夫《EARS WITH CHAIR(HPMA)》)なども巡りました。  
最後にアトリエ2に戻って、みんなでふりかえりをしました。部屋を暗くしてプロジェクターで作品を映し出し、各グループで出した意見やスケッチしたものを発表しあいました。